

要 望 書

八代平野における農業農村整備事業の推進について

- 老朽化した排水機場の更新と維持管理経費への支援
- 農業農村整備事業、農山漁村地域整備交付金及び農地耕作条件改善事業並びに農業水路等長寿命化・防災減災事業の推進
- 多面的機能支払交付金の推進



【区画形状が整った八代平野の農地】

令和7年7月
熊本県八代市

八代平野は、一級河川の球磨川や二級河川の氷川などから流下した土砂が堆積してできた扇状地や三角洲等の沖積平野と、西暦1600年頃から始まる干拓事業により造成された低平地で形成される県内有数の優良な農業地帯であります。

海岸沿いの地域では、農業基盤の整備が図られ、これまでの水稻やい草を中心とした営農形態から、トマトやメロンなどの施設園芸や露地野菜への転換が進み、生産性の高い複合的な農業が営まれています。

しかしながら、近年の不安定な国際情勢等による資材、燃油高騰や老朽化の進む農業用水利施設の維持管理費の負担増等により、農業経営への深刻な影響とともに、頻発・増加傾向にある豪雨等による農作物の湛水被害も危惧されています。

つきましては、本市の基幹産業である農業の持続的発展を図るため、強靱な農業基盤整備と継続的な農業用水利施設の維持管理が必要でありますので、以下の事業推進について、強く要望いたします。

1. 老朽化した排水機場の更新と維持管理経費等への支援

本市においては、国営や県営事業により老朽化した排水機場の計画的な更新が進められているところではありますが、農業農村整備事業の関連予算は補正予算を含め、回復傾向にあるものの、当初予算に関しては十分に措置されているとは言えず、計画的な更新に支障をきたしている状況です。

排水機場の能力不足や機能停止が発生した場合、本市農業の主要作物である施設園芸作物や露地野菜等の栽培に多大な影響が生じることは必至でありますことから、今後計画されている排水機場の更新につきましても、適切な事業の進捗が図られますよう、必要な当初予算の確保を強く要望します。

また、水利施設管理強化事業の対象とならない国営造成関連施設の維持管理経費の支援とともに、近年老朽化の著しい一部の排水機場において、定期点検や突発的な修繕に際し、必要な交換部品が製造中止されている等、危機的な状況に陥る場面が頻発しておりますことから、主要部品の安定調達に関する支援制度の創設についても併せて強く要望します。

2. 農業農村整備事業、農山漁村地域整備交付金及び農地耕作条件改善事業並びに農業水路等長寿命化・防災減災事業の推進

本市が推進する農業振興策や農作物のブランド戦略を展開するうえで、生産基盤の整備は、経営規模の拡大や農地集積の加速化を図り、産地としての競争力強化に繋がるものと大いに期待しておりますが、現状では、当初予算が十分に措置されているとは言えず、また、補正予算では営農との調整のため工事期間が限られることから、計画的な事業推進に支障をきたしております。

つきましては、引き続き、本市農業の振興に必要な事業の計画的な進捗が図られますよう、十分な当初予算の確保について、強く要望します。

3. 多面的機能支払交付金の推進

本市では本交付金を活用し、令和7年度には、本市の農用地全体の約6割を超える面積を対象とし、基礎的保全活動や地域共同活動による農業用水利施設の保全管理、老朽化した施設の長寿命化対策に取り組んでいるところです。

また、新規地区の掘り起こしにつきましても、当該交付金が集落機能の維持向上に欠かせないものであることから、組織化が進まない地域に向けた説明会の開催や活動組織の広域化についても積極的に推進しております。

つきましては、農業用水利施設の長寿命化や集落機能の維持向上の観点から、令和8年度以降におきましても、必要な予算の確保をお願いします。

以上、厳しい財政状況とは存じますが、八代地域の農業振興を図るため、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年7月

八代市長 中村博生